

教室名	縄瀬小放課後子ども教室
-----	-------------

## 連絡先

場 所：縄瀬活性化センター(都城市高崎町縄瀬)

電 話：0986-62-0319

F A X：

E-mail：

## 1 事業の目的・理念

放課後、長期休暇等における安心・安全な活動拠点を設け、学習や学年の異なる友達との遊びなどを通して人付き合いについて学んだり、地域住民との交流活動などを通して地域で子どもを育てる環境づくりを推進する。

## 2 運営について

主な活動場所	縄瀬活性化センター	平均参加人数	10人
開設時間等	毎週 月～金 年(約224)回 午後3時～午後6時	対象学年	小学校1年生～6年生
コーディネーター	活動内容	活動プログラムの企画や指導、助言など スタッフ会議等、学校や関係機関、保護者等との連絡調整 ( 1 )人	
安全管理員	活動内容	安心・安全に楽しく活動する為の見守り・指導 保護者との連携 ( 2 )人	
学習アドバイザー	活動内容	( )人	

## 3 活動紹介(特色等)

- ・異年齢児の友達との遊びや学習をとおして家では経験できないことなどが楽しみな様子である
- ・長期休暇中に実施した「調理体験活動」は、保護者の方や地域の方もお手伝い下さり様々な体験ができ子ども達も保護者も喜んでいただけた。(ソーセージ、アイスクリームづくりなど)

## 4 参加者・保護者の感想・意見等

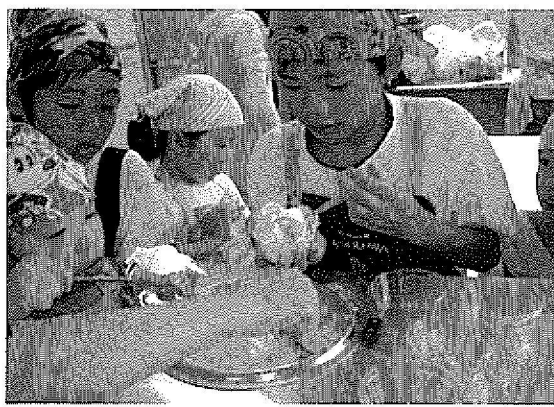
- ・色々な経験や体験をするなかで子ども達の成長を喜んでおられた。
- ・何も言葉をかけなくても自分からすすんでお手伝いや宿題をするようになった。
- ・みんなで作ったハンバーガーがとっても美味しかったとのことであった。

## 5 事業全体の成果と課題

- 学校から「ただいまー」と元気に帰ってくる子ども達の笑顔を見ると子ども教室の役割は十分に果たしているように思う。
- 保護者の方々も、安心して子ども達を預けられるようだ。
- 長期休暇を利用し児童クラブとも連携して料理体験(カレー作り)、ソーメン流しなどをすることができた。
- 保護者の方々とは話し合いをしながら親子で参加できる活動を計画していきたいと思う。



ソーセージ作り



アイスクリーム作り

教室名	縄瀬小放課後子ども教室
-----	-------------

## 連絡先

場 所：縄瀬活性化センター(都城市高崎町縄瀬)

電 話：0986-62-0319

F A X：

E-mail：

## 1 事業の目的・理念

放課後、長期休暇等における安心・安全な活動拠点を設け、学習や学年の異なる友達との遊びなどを通して人付き合いについて学んだり、地域住民との交流活動などを通して地域で子どもを育てる環境づくりを推進する。

## 2 運営について

主な活動場所	縄瀬活性化センター	平均参加人数	10人
開設時間等	毎週 月～金 年(約224)回 午後3時～午後6時	対象学年	小学校1年生～6年生
コーディネーター	活動内容	活動プログラムの企画や指導、助言など スタッフ会議等、学校や関係機関、保護者等との連絡調整 ( 1 )人	
安全管理員	活動内容	安心・安全に楽しく活動する為の見守り・指導 保護者との連携 ( 2 )人	
学習アドバイザー	活動内容	( )人	

## 3 活動紹介(特色等)

- ・異年齢児の友達との遊びや学習をとおして家では経験できないことなどが楽しみな様子である
- ・長期休暇中に実施した「調理体験活動」は、保護者の方や地域の方もお手伝い下さり様々な体験ができ子ども達も保護者も喜んでいただけた。(ソーセージ、アイスクリームづくりなど)

## 4 参加者・保護者の感想・意見等

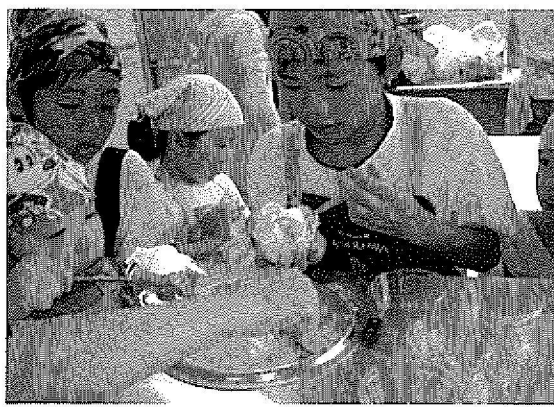
- ・色々な経験や体験をするなかで子ども達の成長を喜んでおられた。
- ・何も言葉をかけなくても自分からすすんでお手伝いや宿題をするようになった。
- ・みんなで作ったハンバーガーがとっても美味しかったとのことであった。

## 5 事業全体の成果と課題

- 学校から「ただいまー」と元気に帰ってくる子ども達の笑顔を見ると子ども教室の役割は十分に果たしているように思う。
- 保護者の方々も、安心して子ども達を預けられるようだ。
- 長期休暇を利用し児童クラブとも連携して料理体験(カレー作り)、ソーメン流しなどを行うことができた。
- 保護者の方々とは話し合いをしながら親子で参加できる活動を計画していきたいと思う。



ソーセージ作り



アイスクリーム作り